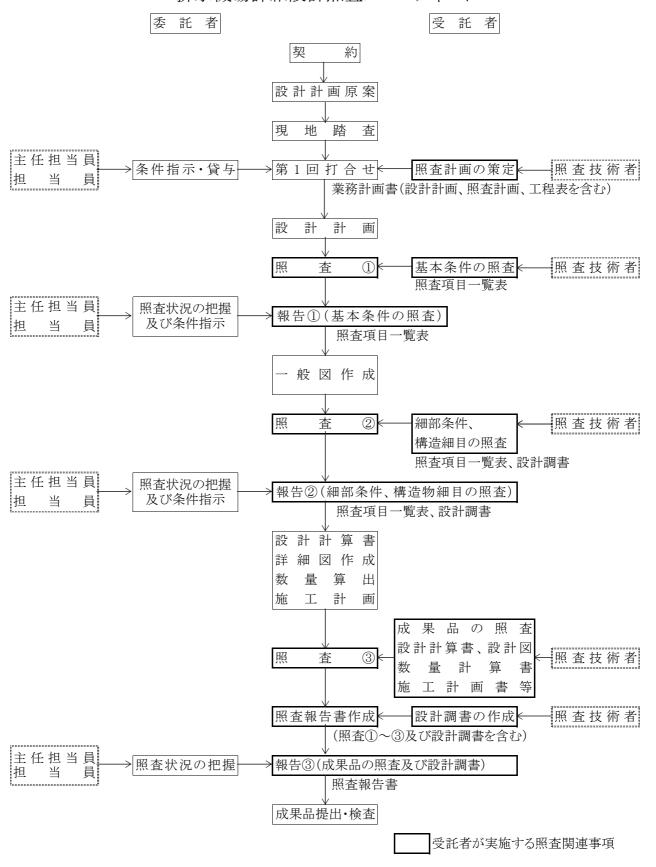
排水機場詳細設計照査要領

平成27年7月一部改定 北海道建設部

#### 排水機場詳細設計照査フローチャート



- 注記 1. 照査①の段階より、設計条件打合せ簿の有効活用を図る。
  - 2. 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。
  - 3. 委託者への照査の報告は、中間打ち合わせ時やEメール等を活用して報告する。

排水機場詳細設計

# 基本条件の照査項目一覧表(照査①)

業 務 名	
委託機関	
受託者名	
昭本の日付	

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

		I					四刀一一	k (1)	(世 土
No	項目	主	な	内	容	提示資料	照 3 対象		備考
		1) 34474 0 17 14					对家		(照査の日付や結果等を記入する。)
1	設計の目的、主旨		内容を理解したか。		<b>⊒1.</b> 2. 1	業務計画書			
		2) 設計の項目、	工程等について具	体的内容を把握	をしてわる。	"	Ш	Ш	
_	DR IB 6	.> 1/1/10 6 > -1/	<b></b>			VIV → 4 → 1 → 4 →			
2	機場名	1) 機場名を確認	思したか。			業務計画書			
	>=>>/- #= #1			ا من استان مسك					
3	河道条件				計画)を把握したか。	設計図書・打合せ資料			
			川の計画平面、縦断			"			
			川の計画堤防の定規		<b>きか。</b>	"		Ш	
			川の水理条件を理解			IJ		Ш	
		5) 既存施設と河	「道改修計画高さの	整合を確認した	.カゝ。 ・	"			
4	設計基本条件								
	①機電設備関係	1) ポンプ総排水	く量を確認したか。			設計図書・打合せ資料			
	(主ポンプ関係)	2) 暫定、全体計	・画を確認したか。			"			
		3) ポンプ 台数害	を確認したか。			"			
		4) ポンプ形式、	口径を確認したか。			"			
		5) ポンプ床形式				"			
			(位を確認したか。(	始動、停止、非	常停止)	"			
			確認したか。(計画			"			
			位置・規模を確認し		114/	,,			
			形式を確認したか。			,,			
			※塵設備の設置数を			11			
			、虚散備の設置数を を整備の形式を確			"			
			星の有無を確認した			"			
			異及び除去対象とな		が ない たか、	"			
		14) 運転管理方式			- 作用中心 しんこん 4。	"		H	
			へを確認したが。 頁・容量を確認しただ	5		"			
		15) 原動機の種類   16) 原動機方式を		J <sup>→</sup> 0		"			
		10)	に唯秘したか。 #の安見たか知した	۵.		,,,		H	
			帯の容量を確認した。 それな認いたもの	.// <sup>2</sup> °		"		H	
		18) 予備発電装置				"		片	
			り容量を確認したか	0		"			
			方式を確認したか。	<b></b>		"			
		21) 冷却水槽の種	<b>育無及び容量を確認</b>	8したか。		"	Г	Ш	

No	項目		主なな		内	———————————— 容	提示資料	照 3		備考
NO	タ ロ	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				台		対象	照査	(照査の日付や結果等を記入する。)
	②土木関係	23) 天井クレ 24) ポンプ運 25) 燃料音規 26) 騒音の収 28) ボープ記 30) 遠隔間 31) 施設 31) 通信回 32) 機場と 32) 吸水槽の	曹の防水対策を確量で一次の形式・容をできた。 できる	・・ 接程等を 確認したか。 方法を確い 対、 が、 認したか。 が、 認したか。 したか。 したか。 にか。 にか。 にか。 にか。 にか。 にか。 にか。 に	したか。	<b>1</b> 0	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
		4) 角落し等 5) ポクリー 水橋 7) 出出 間 ( 2) 一 ( 2) 一 ( 3) に 1 ( 4) に 1 ( 5) に 1 ( 6) に	止等の配慮は適当 等の配慮は適考を 等のというでは 等のというでは でのでのでででででででででででででででででででででででででででででででで	れているが、 では正かない。 では正高認いでは、 では正高認いでは、 では正かないでは、 では正かないでは、 では正がないでいるが、 がないでいるが、 がないでいるが、 がないでいるが、 がないるが、 がないるが、 がないるが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がないが、 がいがが、 がいがががががが、 がいが	。 適正か。 か。 敷高、河道計画 したか。		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
			、位計、照明設備、 設計(仮締切工法、				11			
	③建築関係		屋の位置・規模(階 ∕の規模を確認した		を確認したか。		設計図書・打合せ資料 #			

No	項目	主	な	内	 容	提示資料	照了		備考
110	75 H		<u> </u>		<b>位</b>	, ,	対象	照査	(照査の日付や結果等を記入する。)
		3) 諸室のスペース、 4) 機場上屋の構造 5) 常駐人員、操作。 6) 見学者対応の方 7) 身障者対応の方 8) 外構整備の方針 9) 給排水設備を確	形式を確認したか。 人員を確認したか。 針を把握したか。 針を把握したか。 を把握したか。	0		設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
5	地盤条件		は妥当か。 ネ値の設定は妥当 は妥当か。 性はないか。 食討する必要性をで 化・地盤支持力・浴	権認したか。 去面決定・側力	<b>方移動等</b> )	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
		7) 地質調査孔の位	置、高さ、箇所数に	は妥当か。		"		Ш	
6	耐震設計照査	1) レベル1及びレヘ 2) 地盤種別は妥当 3) 設計水平震度は	か。	る耐震性能用	照査方針は妥当か。	設計図書・打合せ資料 リ リ			
7	使用材料	1) 使用する材料の 確認をしたか。	規格(市場性、経済	斉性を含む)及	び許容応力度の	打合せ資料			
8	地形条件	1) 用地境界を確認 2) 施工ヤード、スペ 3) 測量調査の不足 4) 地下埋設物・占月	ペースは確認したか は無いか。基準点	やベンチマー	-クに問題は無いか。 されているか。	設計図書・打合せ資料 リ リ リ			
9	施工上の基本条件	1) 施工条件の基本 (搬入路、施工ヤ 2) 旧施設の撤去方 3) 工事年次計画及 4) 漁業への影響調 5) 地下水への影響	ード、水の切廻し、 法を確認したか。 び工事時期を確認 査を確認したか。		切り回し)	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ			

No	項目	主.	な	内	—————————————————————————————————————		提示資料	照了		備考
- 1.0	,,		<u> </u>		<b>位</b>			対象	照査	(照査の日付や結果等を記入する。)
10	関連機関との調整	1) 関連 ・	君 着 者 者 理者 町内会等 条例の適用区域の管 が規制区域の管 化財等)	或及び規制値を 理者との調整内	可容を確認したか。	)	関連機関との協議資料 リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ			
11	貸与資料の把握	<ol> <li>貸与資料の不足、</li> <li>貸与された資料は</li> <li>事務所、河川毎は</li> </ol>	は最新版か確認	したか。	るか。		業務計画書			
12	環境及び景観検討	<ol> <li>環境及び景観検認理解したか。</li> <li>環境及び景観検認なっているか。</li> </ol>					打合せ資料			
13	現地踏査	1) 地形、地質、現地 利用、建物)を把持 2) 河川の利用条件(	握したか。(貸与	事資料との整合性	生確認も含む)		打合せ資料			

										排水機場詳細設計
No	項	目	主	な	内	容	提示資料	照る		備考の見供のは思察な記れます。)
			3) 交通状況、進入道 4) 環境状況(工事に				<i>II</i>	<u> </u>	川	(照査の日付や結果等を記入する。)
			したか。 5) 支障物件(地下埋 の状況を把握した		牛の整理、既設	樋門(管)との離れ度)	11			
			6) 付帯施設の有無、 7) 法令、条件に関す	旧施設撤去及る調査の必要	性があるか。		IJ IJ			
			8) 出来上がりの環境 9) 排水先の水質状況 10) 隣接する家屋等の	えを確認したか。	0	環境を把握したか。	II II			
14	コスト縮減		1) 概略・予備設計に について確認した		<b>れた「コスト縮減</b>	設計留意書」	打合せ資料			
15	建設副産物対策	Î	1) 概略・予備設計にについて確認した		1た「リサイクル言	十画書」	打合せ資料			

(追加項目記入表)

()(=//)	1月日記八衣)	-					が
No	項	目	主	な	内	容	# が 機

排水機場詳細設計

# 細部条件の照査項目一覧表(照査②)

業務名	:
委託機関	:
受託者名	
翌木の口仕	

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

		н	```	<b>)</b>	.1.	<u> </u>		昭	至 ②	備考
No	項	目	主	な	内	容	提示資料	対象	照査	
1	一般図		1) 一般平面図、縦関 (様式-1設計基			カゝ)	設計図書			
2	機場本体工 (吸水槽)		1)機電設備との整合 2)機場上屋計画との 3)渦流防止等の配 4)騒音、振動等に配 5)維持管理の配慮 6)構造諸元は妥当 (鉄筋かぶり、ピッ 7)吸水槽の深さ、幅	D整合はとれてい	いるか。 るか。 さっているか。 (点検ロ、タラッ し位置、折曲げ		設計図書・打合せ資料 リ リ リ リ リ リ リ			
			8) 角落し等の施設い 9) 非常用ゲート操作 10) レベル1及びレベ	は考慮されている には妥当か。 ル2地震動に対	るか。 けする耐震性能原	照査は妥当か。	II II II			
3	機場上屋		<ol> <li>機電設備との調料</li> <li>土木構造との整合</li> <li>油株作員、事務所等</li> <li>井佐喜さが制限を</li> <li>環境基準を確認した。</li> <li>高いのでは、</li> <li>一部では、</li> <li>・・・</li> <li>・・・</li> <li>・・</li>     &lt;</ol>	合はとれているか 学の居住空間及 とクリアしているが したか。 か。 か。 か。 か。 と確認したか。	、 び環境を確保し	たか。	設計図書・打合せ資料 リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ			
	スクリーン受、沈 出水槽 ①スクリーン受	砂池、吐	1) 一次スクリーン、2 2) スクリーンの形式。 3) 除塵設備を設置・ 4) ゴミの収集スペー	、勾配、材質は近するスペースは近	適切か。 適当か。		設計図書・打合せ資料 リ リ リ リ			

	I							D77 -	<del>-</del> 0	7升/77茂物叶州以口
No	項	目	主	な	内	容	提示資料	照 3 対象	1 ② 昭香	備考 (照査の日付や結果等を記入する。)
	②沈砂池		1) 沈砂池の設置の4 2) 流入部で偏流が5 3) 沈砂池の大きさ、 か。 4) 揚圧力を考慮して 5) 床版厚は適当か。 6) 安全対策は配慮し	Eじないか。 流速及び除去え いるか。	_	の粒径の決定は妥当	設計図書・打合せ資料 リ リ リ リ リ			
	③吐出水槽		1) サージングを考慮 2) 計画堤防高以上の 3) 前後の構造物と総 4) 形状、敷高は妥当 5) 機械設備との調整 6) 維持管理の配慮が 7) 安全対策はされて 8) 堤防定規断面との 9) レベル1及びレベ	D高さとなってい	ハるか。 う。 o i i i i が。	照査は妥当か。	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
	<b>④構造細目</b>		1) 構造細目は妥当な (鉄筋かぶり、ピッ		し位置、折曲に	げ位置等)	設計図書・打合せ資料			
5	吐出樋門(管)		(樋門・樋管詳細語	役計照査要領に	こよる)					
6	付帯設備		1) 水位観測施設、第 2) 上屋重油タンクの 3) 飲料水、洗浄水の 4) 消火設備の配慮に	配置・規模は妥 の位置は妥当か	を当か。		設計図書・打合せ資料 リ リ リ			
7	外構設計		1) 施設配置は妥当な 2) 排水計画は妥当な 3) 駐車設備の配置に	),70			設計図書・打合せ資料 リ リ			
8	取付水路工		1) 範囲、設置位置、 2) 水路護岸の設置 3) 放流時の水流にJ	高さ、形式は妥	当か。		設計図書・打合せ資料 リ リ			

No	項目		· な 内	 容	提示資料	照了	£ 2	備考
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<del></del>	, ,	<del>4</del>			照査	(照査の日付や結果等を記入する。)
9	護岸工、階段工	<ol> <li>1) 護岸工の範囲、設置位置</li> <li>2) 護岸工の設置高さ、形式</li> <li>3) 階段工の構造は妥当か。</li> <li>4) 階段工の法面保護の範囲</li> </ol>	は妥当か。		設計図書・打合せ資料 リ リ リ			
10	冷却水槽	<ol> <li>冷却水槽の有無は確認</li> <li>冷却水槽の容量は確保</li> <li>防水対策は妥当か。</li> </ol>			設計図書・打合せ資料 リ			
11	燃料槽	1) 容量は確保されているか2) 消防法との整合を図って	9		設計図書・打合せ資料 //			
12	基礎工	1) 形式、寸法は妥当か。 (杭の場合、杭種、杭径等		沈下量等の検討)	設計図書・打合せ資料			
		2) 支持層への根入れは妥 3) ネガティブフリクションの			IJ IJ			
		4) 施工方法は環境面を考慮			"			
		5) 構造諸元(杭頭処理、継			"			
		6) 遮水矢板の配置、長さは 7) 液状化の検討は妥当か。			JJ JJ			
		8) 杭の配置は上部からの荷	<b>苛重伝達を配慮している</b>	カュ。	"			
		9) 杭の最小、最大間隔を配 10) レベル1及びレベル2地類		照査は妥当か。	)) ))			
13	軟弱地盤対策工	1) 対策工の目的及び工法(2) 対策工の効果の判定及(			設計図書・打合せ資料 <i>川</i>			
14	施工計画	1) 施工時期の設定は妥当 収穫時期への影響など問			打合せ資料			
		2) 他工事との整合がとれた			IJ			
		できるか。 3) 打合せ事項は反映されて 4) 環境への配慮はされてい	_ 0		II II			

No	項	目	主	な	内	容	提示資料	生 ② 照査	備考 (照査の日付や結果等を記入する。)
			5) 資材調達は一社 (複数メーカーに 6) 濁水処理の検討	よる供給が可能な			打合せ資料		
15	仮設備設計		1) 仮締切堤の構造 2) 仮締切堤設両間 3) 水路切廻し時の 4) 工事用道路の 4) 工事用道路策は 5) 地下水法は形式は 6) 土留工法面形法面形法 8) 旧施設の撤去性、 9) 施工性、水圧設定 10) 土圧、水の設定は 11) 根入れの設さ、支 12) 仮設電源設備は	の河川の流下能 安全性は妥当か。(長 路は妥当か。 当か。 既設構造物・ は妥当か。 とは妥当か。 の設定値は妥当か。 の設当か。 が、ボイリング、と	を力は考慮される。 を尺物等の搬力 への影響が考 こ工法を比較な か。	(経路) 慮されているか。	設計図書・打合せ資料 リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ		
16	コスト縮減		1) 新技術情報シス ついて北海道の 2) コスト縮減の検討	採用実績等も含む		いる新技術・新工法/ 検討したか。	こ 打合せ資料		
17	建設副産物対	策	1) 建設副産物の処	理方法は適正か	<b>2</b> °0		打合せ資料		

(追加項目記入表)

(XE/AF	<u>  垻日記人表)</u>						5月770及勿 叶冲取 日
No	項	目	主	な	内	容	排水機場詳細設計   照 査 ②   備 考 対象 照査 (照査の日付や結果等を記入する。)

排水機場詳細設計

成果品の照査項目一覧表 (照査3)

業 務 名	:	
委託機関	:	
受託者名	:	
照査の日々	·:	

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

							排水機場註細設計
No	項目	主	内	容	提示資料	照 3 対象	備 考 (照査の日付や結果等を記入する。)
1	構造計算(土木)	1) 電算入力データは正しい 2) 安定計算結果は許容値を (撓み量、変位量、安定に 3) 荷重、許容応力度の取り 4) 荷重図、モーメント図等は 5) 計算条件の設定は、施工 6) 作用応力度は許容値を満 7) レベル1地震動に対する原 8) レベル2地震動に対する原	を満たすか。 に対する安全度) 方は正しいか。 は描かれているか。 を考慮しているか。 話たすか。 照査は、許容値を満た		設計計算書 " " " " " "		
2	建築設計	<ol> <li>荷重、許容応力度の取り</li> <li>作用応力度は許容値を満</li> <li>設備容量計算は適正か。</li> </ol>	<b>造たすか。</b>		報告書 " "		
3	基礎工	<ol> <li>抗径、杭配置は適正か。</li> <li>抗頭処理、杭の継手位置</li> <li>地盤改良の配置は適正か</li> <li>地盤改良材は適正か。</li> </ol>			報告書 " " "		
4	設計図	1) 縮尺は共通仕様書、設計 2) 一般図等に必要な事項が 3) 使用材料の種類・規格等 4) 構造詳細は、適用基準及 5) 各設計図がお互いに乗空 ・平面図と縦断図(チェック ・構造図と配 設図(チェック ・構造図と仮設図(チェック ・構造図と仮設図(チェック ・構造図と仮設図(チェック ・ 部材厚、編、奥行き ・ 部材厚、幅、奥行き ・ 鉄筋(かぶり、径、ピッチ 定着長、段落とし位置、 配筋要領) ・ 鋼材形状、寸法	が記載されているか。(人は明記されているか。) は明記されているか。 び打合せ事項と整合し さしているか。 ク図面を提示すること) ク図面を提示すること) く図面に反映されてい で、使用材料、ラップ位置	k位、地質条件等) ているか。 るか。(特に応力計 いるか) 置、ラップ長、主鉄筋の	設計図書 """"""""""""""""""""""""""""""""""""		

			1				1	昭 2	k (2)	# /
No	項	目	主	な	内	容	提示資料	照 3 対象	照査	
			・その他 7) 取り合い部の構造 8) 施工時の留意事項 9) 水位及び地質等の 10) 図面が明瞭に描か (構造物と寸法線の	質の注記が、解り り設計条件が図 いれているか。 の使い分け等)	)易く明示され゛ 面に明示され゛		設計図書 " " " "			
			11) レイヤ分けなどCA 12) 工種・種別・細目に			<b>A</b> 0	II II			
5	数量計算書		1) 数量計算は数量算 (工種分類、有効			合しているか。	数量計算書			
			2) 数量計算に用いた	大寸法、記号は 数量算出要領	図面と一致する 及び打合せ事	か。 項にあわせてまとめら	)) ))			
			4) 数量計算の根拠と 5) 工種・細目ごとに数 6) 工種、種別、細目 7) 見積が必要な項目 整理されているか。	なる資料(根拠 数量計算の照査 は工種体系化と 目について、見種	図等)は作成し がなされている :一致しているか	らか <sup>2</sup> 。	))  )  )			
			8) 工事数量総括表が9) 使用する材料の規	ぶ正しく整理され		<b>い</b> るか。	IJ IJ			
6	施工計画検討		1)施工方法、施工手 2)施工ヤード、施工 3)工事用道路、仮排 4)施工時の道路、河 5)濁水処理の検討に 6)施工形態に合った 7)安全性(仮設も含さ 8)経済性(仮設も含さ 9)関係法令を遵守し 10)工事中の環境面( いるか。	スペースの設定 :水等の計画は !川等の切り廻し は適切か。 :機械の種類、,規 めて)が配慮され かて)が配慮され た計画になって	妥当か。 計画は妥当か。 見格は妥当か。 しているか。 しているか。 こいるか。		施工計画書 "" "" "" "" ""			

					排水機場詳細設計
No	項目	主な内容	提示資料	至③ 照査	備 考 (照査の日付や結果等を記入する。)
7	設計調書	1) 設計調書の記入は適正になされているか。 (吐出樋門(管)については、樋門・樋管詳細設計照査要領を利用)	報告書		
8	報告書	<ol> <li>報告書全体の構成はわかりやすく整理されているか。</li> <li>設計条件の考え方は整理されているか。</li> <li>比較検討の結果が解りやすく整理されているか。</li> <li>工事発注に際しての留意事項、注意事項及び指定すべき仕様・条件等が記載されているか。</li> <li>設計で使用した既存成果や資料が添付されているか。</li> </ol>	報告書 " " "		
		6) 過年度の調査や設計の経緯が記載されているか。 7) 業務概要は適切に記載されているか。 8) 概算工事費は算出されているか。 9) 施工手順を明記しているか。 10) 抜粋した資料や適用基準値を技術指針等により引用している場合、	" " " " " " "		
		出版図書名及び頁を明記しているか。 11) 協議事項は適切に反映されているか。	"		
9	建設副産物	1) リサイクル計画書を作成しているか。	リサイクル計画書		
10	改正土壤汚染対策法	1) 全体計画における土地の形質の変更面積が3,000m2以上であるか 確認し、確認結果を報告書に記載したか。	報告書		
		(1) 一定規模(3,000m2以上)の土地の形質の変更に該当する場合、 土壌汚染対策法第4条に基づく届出が必要であることを報告書に 明記したか。	"		
11	TECRISの登録	1) TECRISの登録を行ったか。	登録内容確認書		
12	成果品	1) 契約時の提出成果品一覧表と整合しているか。	成果品		

(追加項目記入表)

<u>(UU</u> )	<u> </u>						排水機場詳細設計
No	項	目	主	な	内	容	提示資料 照査③ 備 考 対象 照査 (照査の日付や結果等を記入する。)

# 排水機場詳細設計調書 (1/12)

業	務	名					
機	場	名					
河	ЛП	名					
所	在	地					
事	務所	名	<u> </u>	建設管理部		出張所	
受	託 者	名					
管 理	! 技術 者	千名					
照 查	技術 者	f 名					
作后	成 年 月	日	平成	年	月	日	

# 排水機場詳細設計調書 (2/12)

工	事 名 称		発	注者名	
所	在 地		設	計 者 名	
-21	主要用途		7-4-	敷 地 面 積	$m^2$
敷	都市計画区域	計画区域内, 計画区域外	建	建築面積	$m^2$
地	防災区域	指 定 有, 指 定 無	11-d	延面積	$m^2$
規	その他の		物	容積率対象床面積	$m^2$
制	地域指定		概	容積対象外床面積	$m^2$
条	建ペい率	%	115/1.	建ペい率	%
件	容 積 率	%	要	容積率	%
11	道路種別	国道、 道道、 市道、 町道、 村道、 私道		道路幅員	東 m、西 m、南 m、北 m
工	事 範 囲	土木工事 一 式	構	造	RC構造、SRC造
		建築工事 一 式	階	数	地下 階、地上 階、塔屋 階
		(昇降機設備工事 含 , 無 )	工	事 種 別	新 築 、 増 築 、 改 築
		機械設備工事 一 式	各	階 床 面 積	
		換気設備工事 一 式			
		空調換気設備工事 一 式			
		净化槽設備工事 有 ,無			
		外構工事 一 式			

## (3 / 12)

#### ポンプ排水設備諸元

総	排 水 量				$m^3/$	S			
`.	形	式							
主ポ	П	径			(mm)				
かン	吐 出	量			$(m^3/s)$				
プ	台	数			(台)				
	設計実揚	程			(m)				
原	定格出	力			(kw)				
動機	形	式							
冷	却方	式							
						吸	水	槽	吐出水槽
計	高水位	( 許	容湛	水	位 )			m	m
画	運転	開	始	水	位			m	m
水	運転	停	止	水	位			m	m
位	運転可	能	最(	氐 水	: 位			m	m

自家発電設備	出力	KVA× 台,形式
自家発原動機	出力	KW × 台,形式
商用電源		KW( 特高 、 高圧 、 低圧 )
除塵機	設置箇所	箇所 、形式
燃料貯油槽	容量	kL 、形式

吐出(樋門・管)ゲート

形式			門	数		門
形状寸法	純径間	m	×扉高		m	
開閉荷重	開時	kN	,閉時		kN	
開閉装置	形式					kN用

(4 / 12)

#### 土木関係①

項目	細   目	決定事項	決定根拠(基準、その他)	備考
1. 機場本体	1) 吸水槽流入部敷高			
	2) 吸水槽吸込口敷高			
	3) ポンプ設置フロアー高			
	4) 原動機設置フロアー高			
	5) 吸水槽有効幅			
	6) 搬入口幅			
	7) 流水方向延長			
	8) 流水直角方向延長			
2. 吐出水槽	1) 水槽幅			
	2) 水槽長さ			
	3) 水槽天端高さ			
	4) 水槽敷高			
	5) 堤防からの離れ			

## 排水機場詳細設計調書 (5/12)

#### 土木関係②

項目	細   目	決 定 事 項	決定根拠(基準、その他)	備考
3. スクリーン受	1) 有効幅員			
(一次)	2) 流水直角方向延長			
	3) 流水方向延長			
4. スクリーン受 (二次)	1) 有効幅員			
	2) 流水直角方向延長			
	3) 流水方向延長			
5. 沈砂池	1) 沈砂池幅			
	2) 沈砂池長			
	3) 沈砂池敷高			
5. 吐出樋門(管)	1) 設計流速			
	2) 樋門(管)断面			
	3) 樋門(管)敷高			
	4) 設置位置			

(6 / 12)

#### 土木関係②

項目	細   目	決定	事 項	決定根拠(基準、その他)	備	考
1. 主ポンプ関係	1) 機場全体寸法	流水方向	m			
(1) 平面計画		流水直角方向	m			
(2) 立面計画	1) 高さ	エンジン室側	GL m			
		管理室側	GL m			
	2) 基本柱間隔	柱芯 桁	ř行 m			
		梁	新 m			
2. 補機関係	1) エンジン室梁間及び 高さ	柱芯間距離	m			
	lul C	床~梁下間高さ	m			
	2) クレーン型式容量	型式	、容量 t			
	3) 換気設備	方式·容量 n	m3/s× 台			
	4) エンジン室搬入口寸法	高さ m、	、幅 m			
	5) 電気室天井高さ	m				
	6) 操作室天井高さ	m				
	7) 電気室·操作室搬入口	高さ m、	、幅 m			
	8) 煙突の諸元	方式	高さ m			
		形状内径	$_{ m m}$ $ imes$ $_{ m m}$			

# 排水機場詳細設計調書 (7/12)

#### 建築関係①

項目	細目	決 定 事 項	決定根拠(基準、その他)	備考
1. デザイン	デザイン仕上等			
2. 構造関係	1) 地震係数		建築基準 土木に一致	
	2) 構造型式			
	3) 使用材料等	コンクリート FC=21N/mm <sup>2</sup> 鉄 筋 SD345(D16以下は		
		SD295使用) 鉄 骨 SS400		
	4) 各所部材厚	床板 エンジン室屋根 t= M/M 一般屋根 t= M/M 一般床版 t= M/M	1	
		壁 エンジン室外壁 t=       M/M         エンジン室内壁 t=       M/M         一般室外壁 t=       M/M         間仕切壁 t=       M/M	1 1	
		階段 床版 t= M/M 壁 t= M/M		
	5) 各室の床積載荷重			

(8 / 12)

#### 建築関係②

項目	細   目	決 定 事 項	決定根拠(基準、その他)	備考
3. 設備関係	1) 給水設備	飲料水		
(1) 給排水衛生		洗浄水		
設備	2) 給湯設備設置箇所	浴室 、 台所 、 湯沸室		
	3) 排水設備	浄化槽 、公共下水道		
	4) ガス設備	LPG 、都市ガス		
	5) 防災設備			
	6) 換気設備	エンジン室 ポンプ室… 展 示 室 電気室… その他…		
	7) 空調設備			
(2) 電気設備	1) 幹線設備(100V)			
	2) 動力設備(200V)			
	3) 電灯設備	照度 ポンプ 室 ルクス エンシン室 ルクス 動力室 ルクス 展示ホール ルクス 操作室 ルクス 事務室等 ルクス		
	4) 電話配管設備	•端子盤設置位置 •設置箇所		

(9 / 12)

#### 建築関係③

項	目	細	目	決	定	事	項	決定	根 拠(	基準、	その作	也)	備	考
		5) テレビ共聴	設備	屋上アンラ	ナ									
				設置箇所										
		6) 放送設備		アンプ										
				設置箇所										
		7) インターホン	/設備	方式										
				接続箇所										
		8) 自動火災執	段知器設備	受信機設置	置箇所									
				副受信機調	设置箇所									
		9) 避雷針設備	荆											
4. 外構整例	開	1) 施設配置												
		2) 排水施設、	排水先											

(10 / 12)

#### 基礎工① 杭基礎

	仕		様		等		鉛直支持力	カ(kN/本)	fī	たの応力を	变(N/mm	n <sup>2</sup> )	杭頭変	变位量	杭の		
構造物名	杭種	杭径	長さ	杭本数	杭頭	状 態	計算値	許容値	圧縮原	芯力度	引張原	芯力度	14.	許容値	打込	備	考
	小儿作里	(mm)	(m)	(本)	条件		可 <b>并</b> 個   可存他   計	計算值	許容値	計算值	許容値	可异他	計谷他	工法			
						常時											
						地震時											
						常時											
						地震時											
						가수 u+											
						常 時地震時											
						地展时											
						常時											
						地震時											
						出 nt											
						常 時地震時											
						地灰的											

(11 / 12)

#### 基礎工① 軟弱地盤対策工及び直接基礎

抽 \壮. 肿. 友	軟弱地盤対策工	軟弱地盤対策工	対策工の範囲	対策工の効果	支持力		備	<b>±</b> .
構造物名	の有無及び目的	の種別			計 算 値 (N/mm²)	許 容 値 (N/mm²)	1/用	考

(12 / 12)

応力照査表

構造物名

○計算モデル(骨組図、荷重図、応力図等を記入)

応 力 度 照 査 位 置				
断 曲げモーメント M (kN・m)				
断 曲 げモーメント M (kN・m) 面 軸 カ N (kN) カ S (kN)				
カ せん断力 S (kN)				
部 材 厚 (cm)				
使 用 鉄 筋				
鉄 筋 量 As				
$\sigma_{\rm c}$ $({\rm N/mm}^2)$				
発 生				
$\tau$ $(N/mm^2)$				
$\sigma_{\rm ca} = ({\rm N/mm}^2)$				
許 容				
$\tau_{\rm a}$ (N/mm <sup>2</sup> )				
決定したケース				